学校番号	303

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新編現代の国語」　（東京書籍）						
副教材等	「未来をひらく常用漢字　漢字検定５級～２級」　（桐原書店編集部）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生では、実際の情報などを用いるために必要な国語の知識や技能を学んでいきます。
・授業を通して論理的に考える力を養い、自分の思いや考えを広げたり深めたりするようにしましょう。
　また、その考えを適切かつ的確に表現できるような「書く能力」も身につけましょう。
・話し合いやディベートなどを通して、共感したり、想像したりする力を伸ばし、伝え合う力を高めましょう。
・提出物の期限を守り、定期考査に向けて学習計画を立てて取り組んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。
【思考力、判断力、表現力等】
・話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使うことができる。
・文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを認識し、言葉を通して他者や社会への関心を高める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高める。さらに、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	1. 自己を見つめる ［教材］「ここそめスープ」 「ルリボシカミキリの音」	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b［ 読　］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて、要旨や要点を把握している。 c：進んで筆者の気持ちの変化や考えを理解し、自分の考えをまとめようとしている。	記述の点検 定期考査	定期考査	振り返りシート 宿題や提出物
	2. 他者に出会う ［教材］「未来をつくる想像力」 「水の東西」	a：文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b［ 読 ］：文章の内容や構成を的確に把握し、論理の展開などについて評価したり、自分の考えを深めたりしている。 c：本文の理解を踏まえて、たとえば、日本独自の文化を象徴する事柄や事物を挙げるなど工夫して、自分の考えを説明しようとしている。	記述の点検 定期考査	定期考査	振り返りシート
	3. 生活と言語　1 ［教材］ 分かりやすい説明をしよう 異なる種類の文章を読み比べよう	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、わかりやすさなどに配慮した表現を使っている。 b［ 話 ］：自分の考えが的確に伝わるよう、相手の反応を予想して、論理の展開を考えることができる。 c：積極的に情報の収集や整理を行い、学習課題に沿って理解しやすい内容構成や展開を工夫している。	記述の点検 ワークシート	ワークシート 発表内容	振り返りシート
二学期	4. 視野を広げる ［教材］「スキマが育む都市の緑と生命のつながり」 「無彩の色」「ハサミ―左利きだからこそ見えた世間」	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解する b［ 読　］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 c：筆者の主張の要旨をとらえ、自分の興味関心を確認し、考えをまとめようとしている。	記述の点検 定期考査	定期考査	振り返りシート
	5. 社会と関わる ［教材］「鍋洗いの日々」 「森で染める人」 「働きを引き出す言葉の力」	a：常用漢字の読みになれ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 　言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解する b［ 読　］：作品や文章の種類を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：進んで筆者の気持ちの変化や考えを理解し、学習課題に沿って自分の考えをまとめ、話し合おうとしている。	記述の点検 定期考査	定期考査	振り返りシート
	6. 言葉と生活　2 ［教材］ 発想を広げる方法を使って話し合おう 新聞記事を読んで意見文を書こう	a：わかりやすさ、適切さ、敬意と親しさに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 b［ 話 ］：目的や場に応じて、適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して伝え合う内容を検討している。 c：積極的に情報収集や整理を行い、学習課題に沿って理解しやすい内容構成や展開を工夫している。	記述の点検 ワークシート	ワークシート 発表内容	振り返りシート

三学期	7. 世界とつながる ［教材］「美しさの発見」「りんごのほっぺ」「人生という旅の豊かな人間関係」	a:語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語彙を豊かにしている。 b[　読　]:文章の種類を踏まえ、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確に把握している。 c:進んで筆者の気持ちの変化や考えを理解し、学習課題に沿って自分の考えをまとめ、話し合おうとしている。	記述の点検 定期考査	定期考査	振り返りシート
	8. 未来に目を向ける ［教材］「天動説はなぜ『正しかった』か？」「真の自立とは」	a:常用漢字の読みになれ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 　文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b[　書　]:文章の論理の展開を参考に、自分の考えをまとめ、表現しようとしている c:筆者の主張の要旨をとらえ、自分の興味関心を確認し、考えをまとめようとしている。	記述の点検 定期考査	定期考査	振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間